

Edgecore Networks社製無線LANアクセスポイント  
EAP101 / EAP102 スタンドアロン設定例

# 開封～社内ネットワークで使用開始までのシンプル設定例

2023.4.25



## ■設定したいこと

EAP101 (EAP102)を新たに設置し、クライアント端末が無線で社内ネットワークにアクセスできるようにしたい

## ■対応型式、ファームウェアバージョン

- EAP101: 12.2.0 以降
- EAP102: 12.2.0 以降

## ■設定方法

- 次ページ以降をご参照ください。
- 本ドキュメントではEAP101の画面にて説明をいたします。

## ■設定後の動作\*1

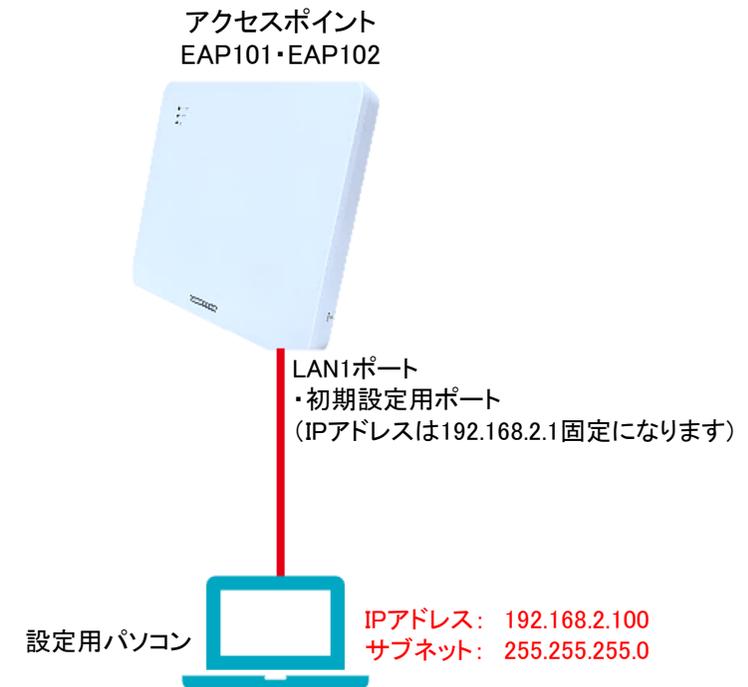
- クライアント端末が無線で社内ネットワークにアクセス可能になります。
- 管理者がブラウザGUI経由でアクセスポイントにアクセス可能になり、アクセスポイント設定を変更可能です。
- GUIを使って最新のファームウェアへ更新が可能になります。

\*1

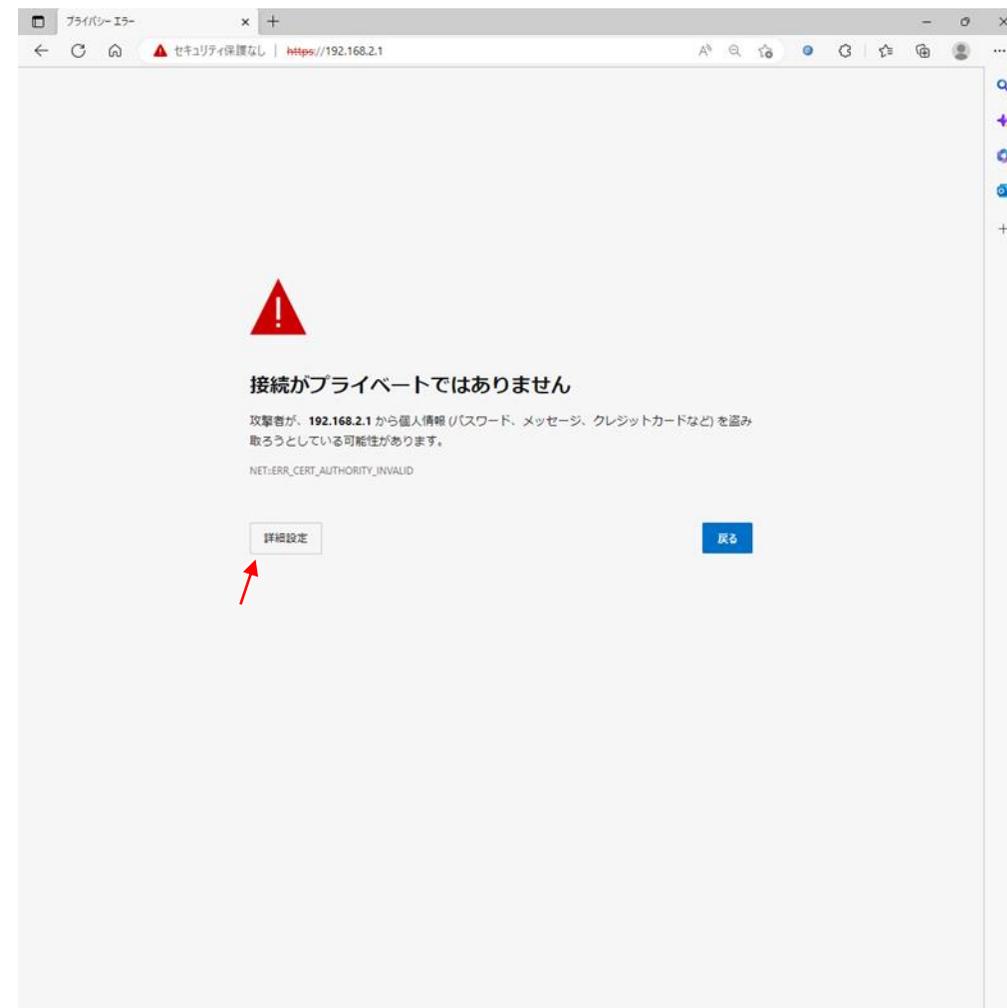
- 記載の動作内容は事前に通知なく変更されることがあります。
- 最新の情報は、Edgecore Networks社発行のユーザーマニュアルをご参照ください。ユーザーマニュアルは以下URLよりダウンロード可能です
- URL: <https://www.apresia.jp/products/wireless/support/download.html>

(1)  
設定用パソコンを設置するアクセスポイントへ接続します。

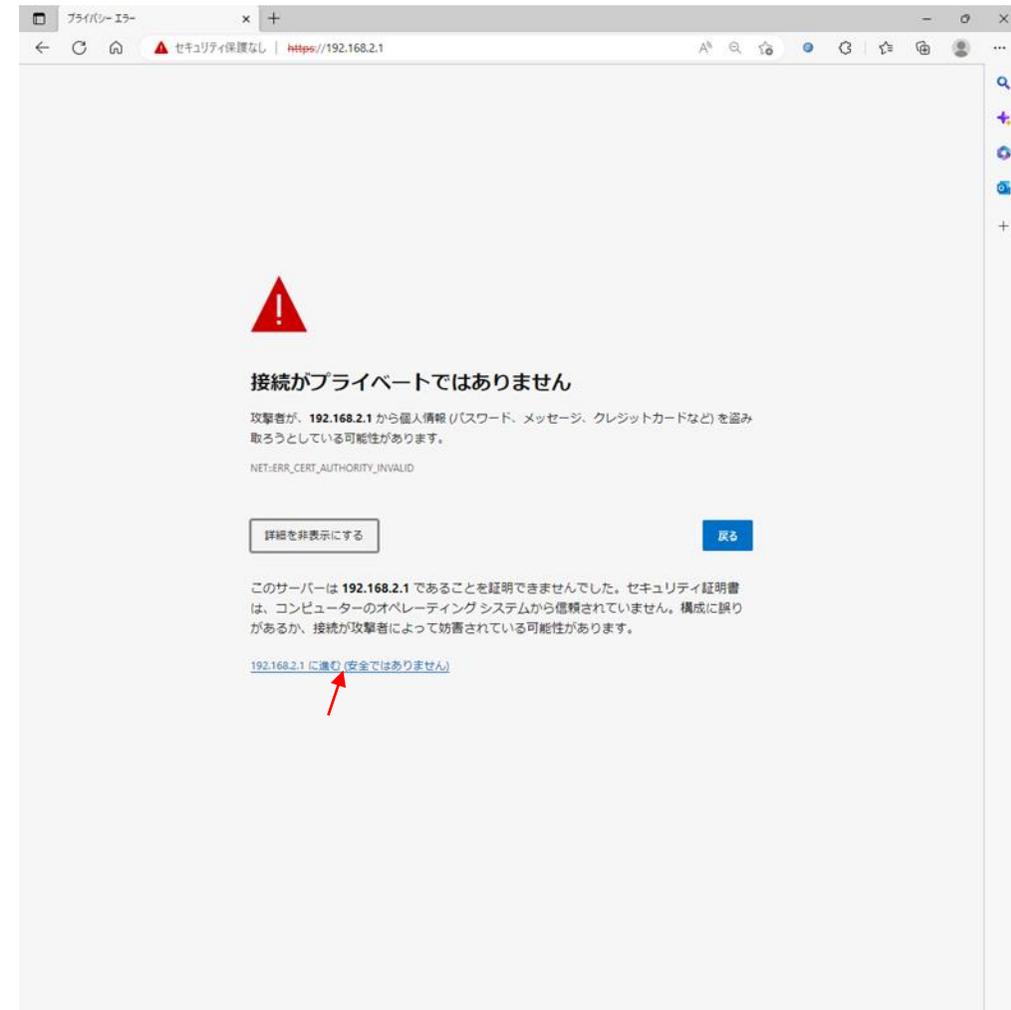
- ① 設定用パソコンのIPアドレスを192.168.2.100、サブネットマスクを255.255.255.0に設定します。
- ② アクセスポイント付属のACアダプタから給電します。
- ③ アクセスポイントのポートLAN1ポートと設定用パソコンを接続します。



- (2)  
設定用パソコンのブラウザから192.168.2.1へアクセスし、詳細設定ボタンをクリックします。



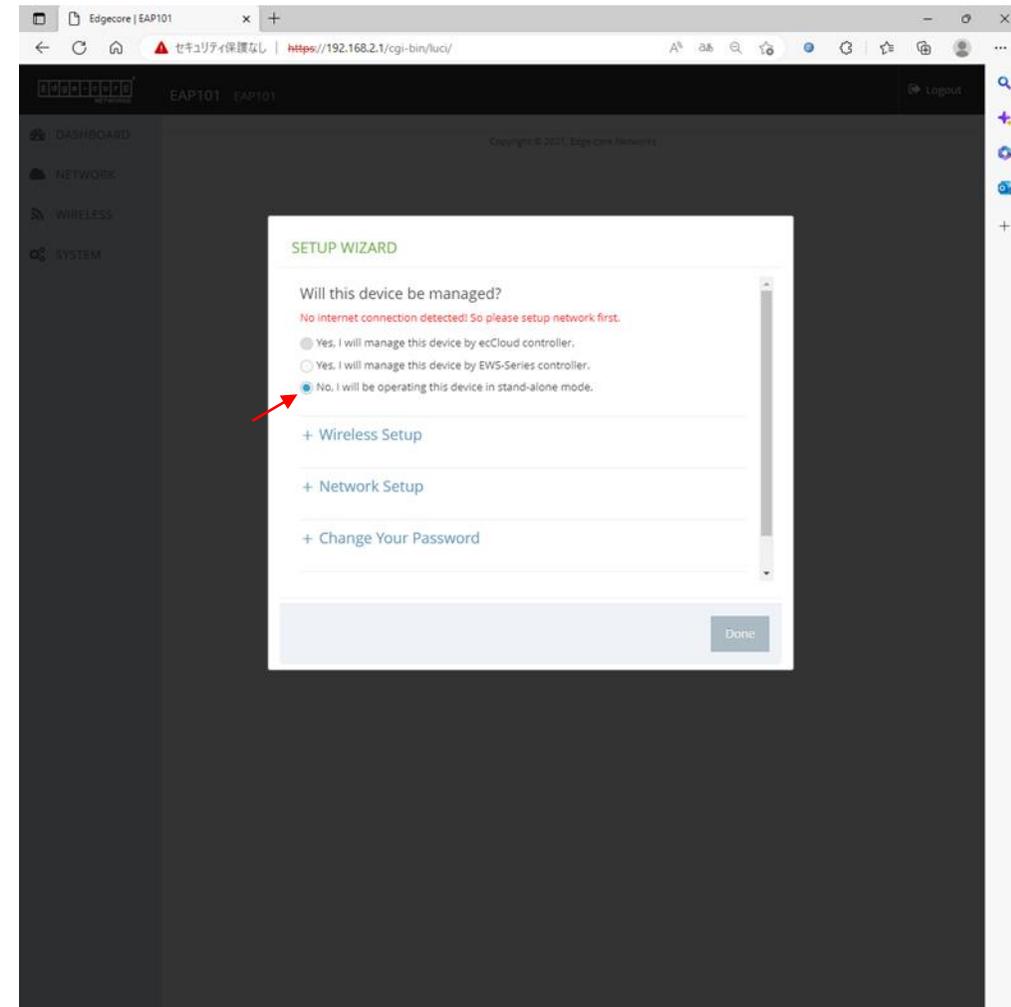
- (3)  
192.168.2.1に進む(安全ではありません) をクリックし次のページに進みます



(4)

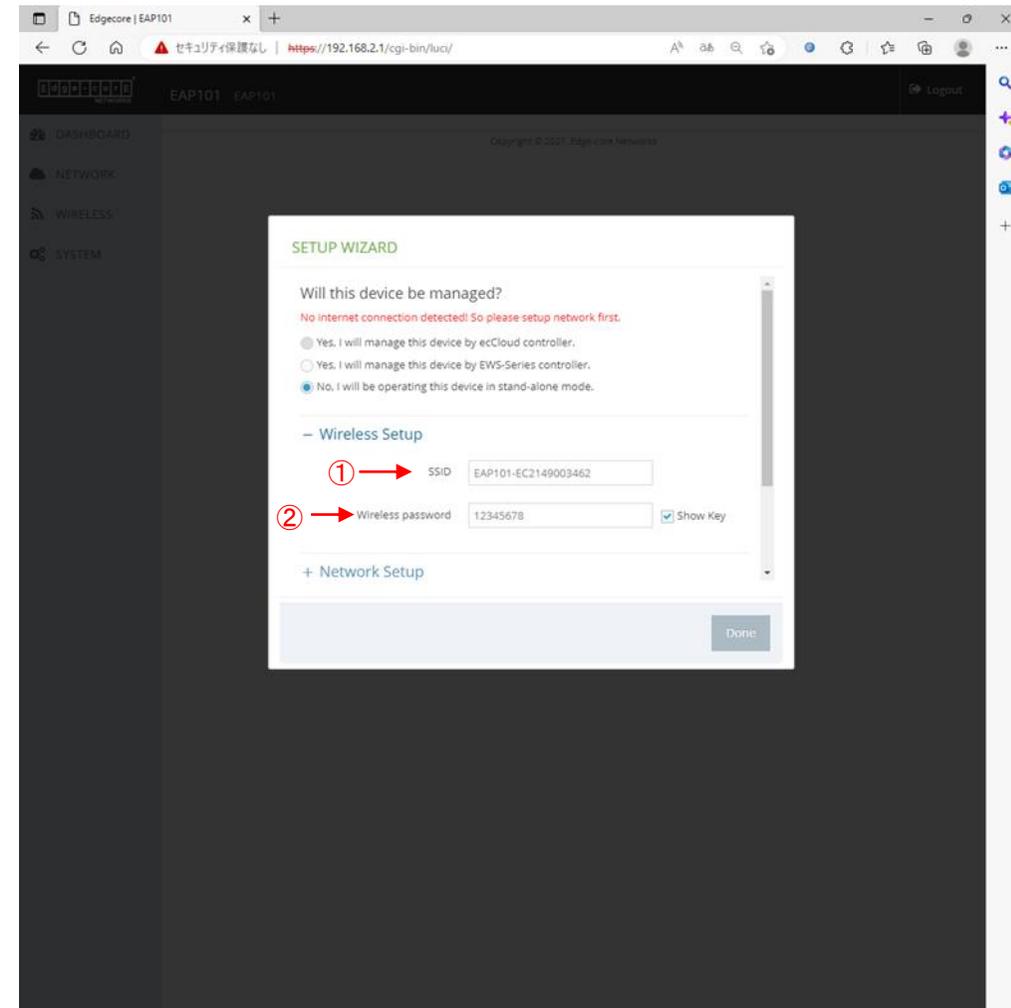
SETUP WIZARDが立ち上がります。

ここでは、No, I will be operating this device in stand-alone mode  
を選びます。



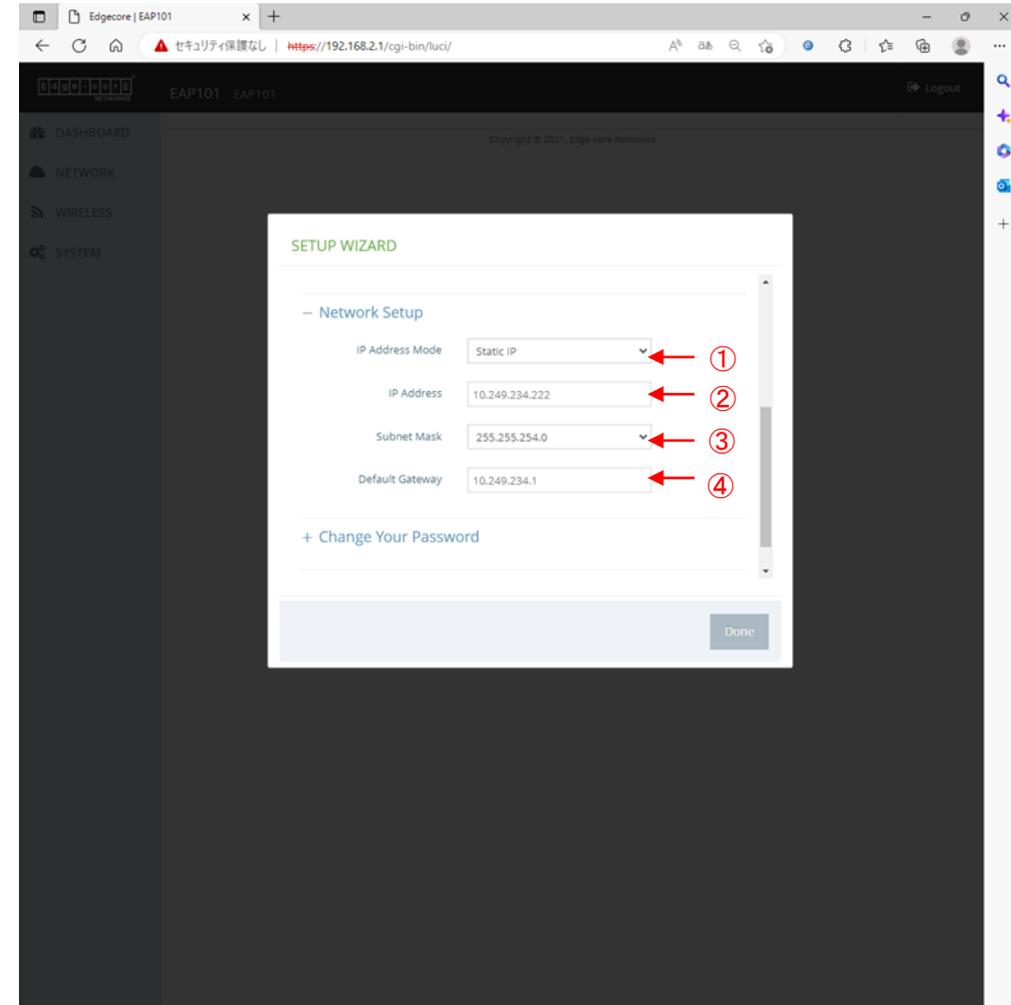
(5)

Wireless Setupにて、①SSID、②Wireless passwordを入力します。  
この設定は後ほど変更可能です。



(6)  
Network Setupで、①IP Address Mode、②IP Address、③ Subnet Mask、④Default Gatewayを入力します。  
この設定も後で変更可能です。

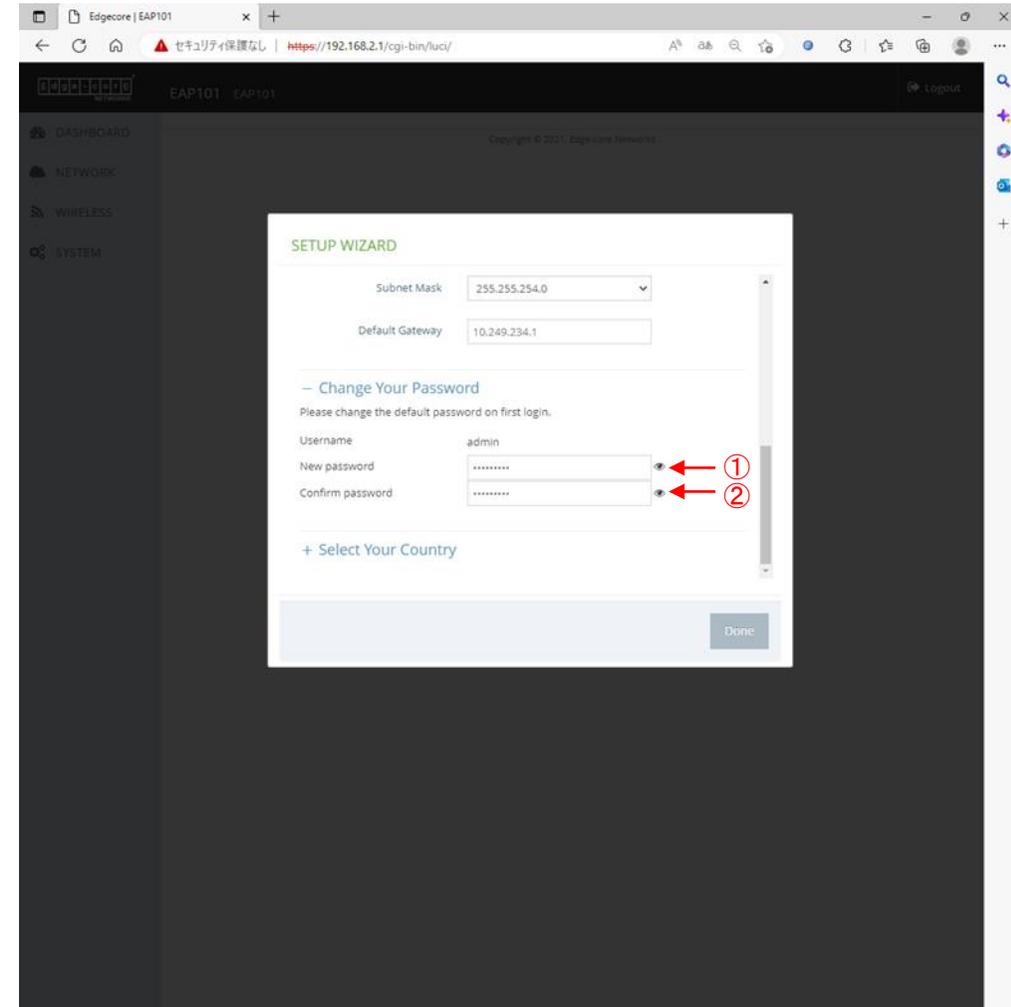
**【注意事項】**  
このドキュメントでは固定IPアドレスをアクセスポイントの Uplink(PoE)と書かれたポートに割り当てるように設定しています。割り当てる固定IPアドレスが社内ネットワークですでに使われていないかを事前によくご確認ください。



(7)

Change Your Passwordのところ、①New Passwordと、②Confirm passwordにアクセスポイントへログインする時のパスワードを入力します。

この設定も後で変更可能です。



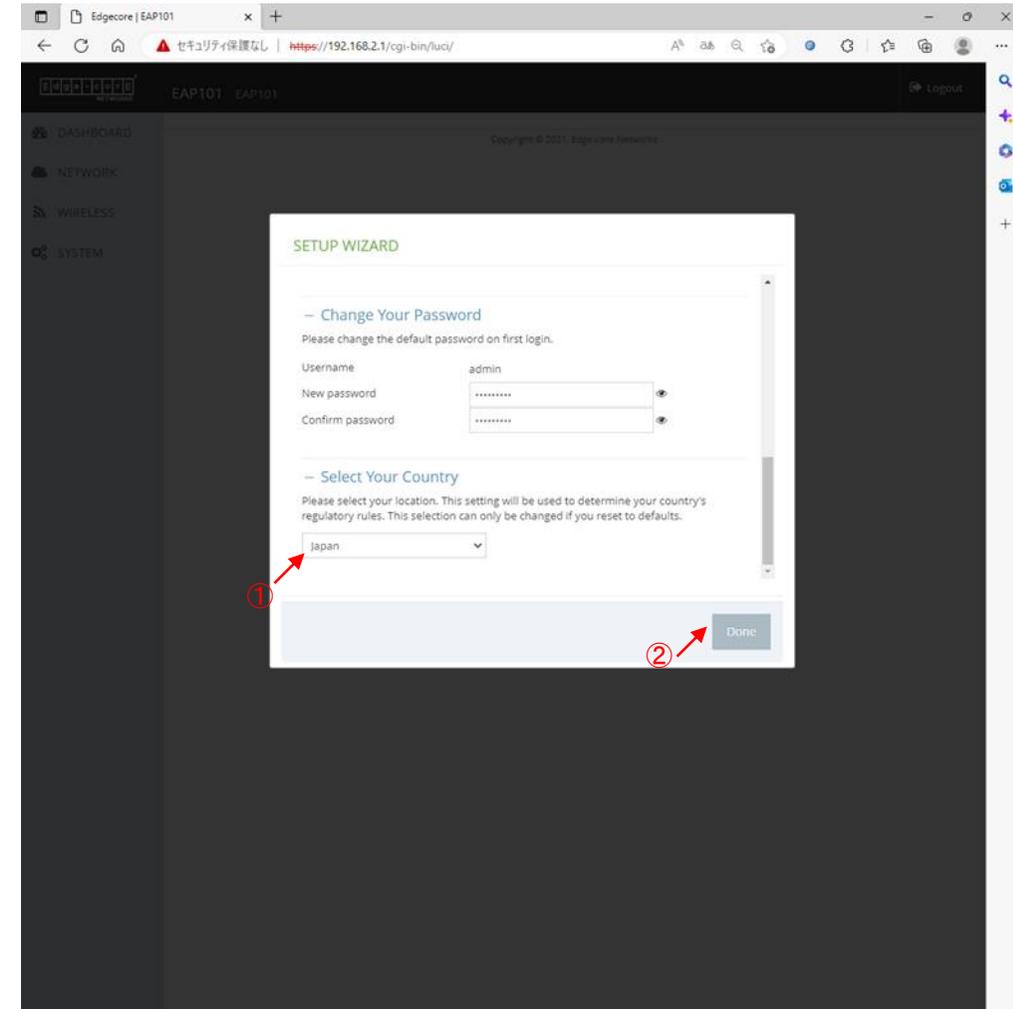
(8)

①Select Your CountryでJapanを選び、②続いてDoneボタンをクリックします。

**【重要注意事項】**

**必ずJapanを選択してください。**

Windowの中に注意書きが記載されていますが、Japan以外を選ぶと日本の法律に違反する設定がなされる可能性があります。



(9)

Doneボタンをクリックすると、GUIが表示されますが、日本語表示にするために、右上のLogoutをクリックし、一度ログアウトします。

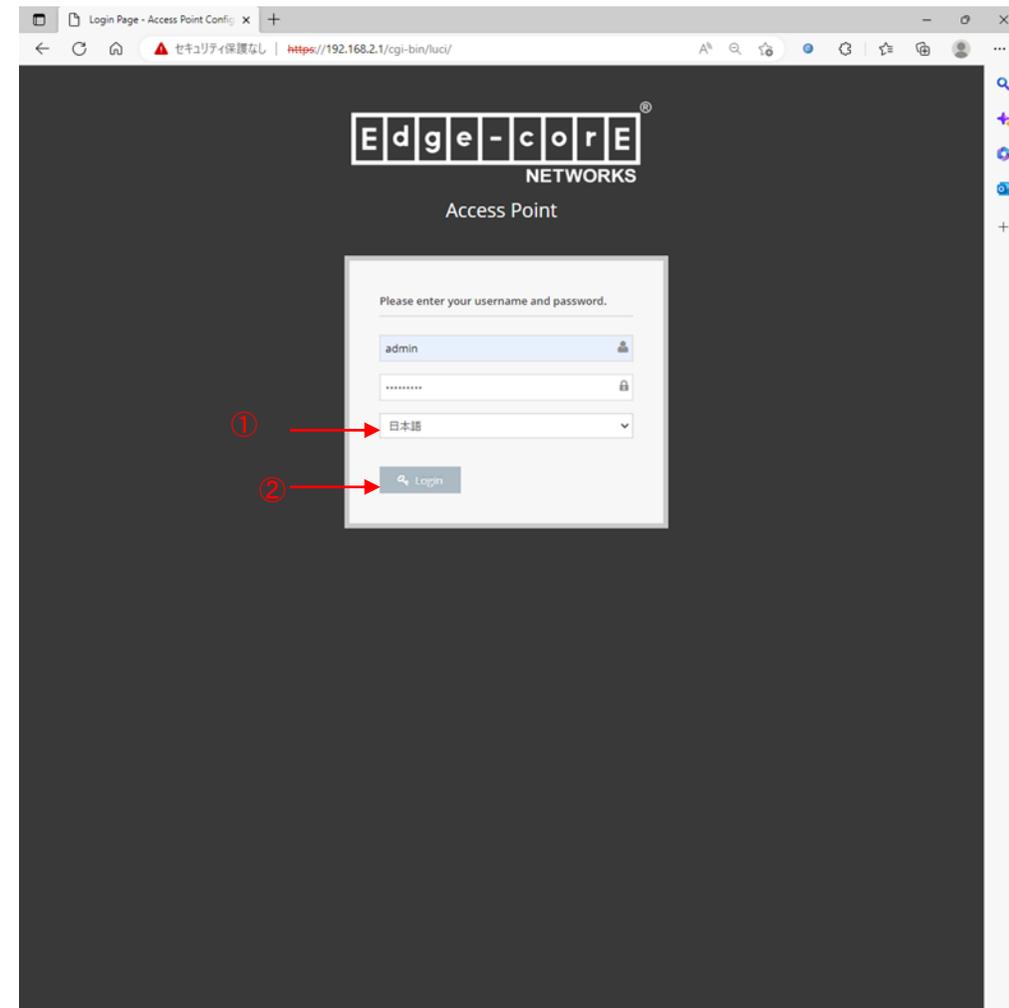
The screenshot shows the Edgecore EAP101 web interface. The browser address bar shows the URL [https://192.168.2.1/cgi-bin/luci/admin/acn\\_status/overview](https://192.168.2.1/cgi-bin/luci/admin/acn_status/overview). The page title is 'EAP101 EAP101'. The navigation menu includes DASHBOARD, NETWORK, WIRELESS, and SYSTEM. The main content area is titled 'GENERAL STATUS' and contains several sections:

- PORT STATUS:** Shows three Ethernet ports. Ethernet Port #0 and #2 have 'No connection detected' status. Ethernet Port #1 is 'Linked at 1000M/Full duplex'.
- INTERNET INFO:** Shows 'No internet connection detected!' and details for the internet source (ETH0), IP address (10.249.234.222), mode (Static IP), netmask (255.255.254.0), gateway (10.249.234.1), and DNS (10.249.234.1).
- DEVICE INFO:** Shows firmware (11.6.4-1333), serial number, system MAC, MTU (1), uptime (00h 16min), load average (0.29 0.06 0.02), and memory usage (25%).
- INTERFACE INFO:** Shows 'PORTS BRIDGED TO INTERNET' (no additional interfaces) and 'ROUTED PORTS' (ETH1, ETH2, and two 2.4 GHz wireless interfaces).

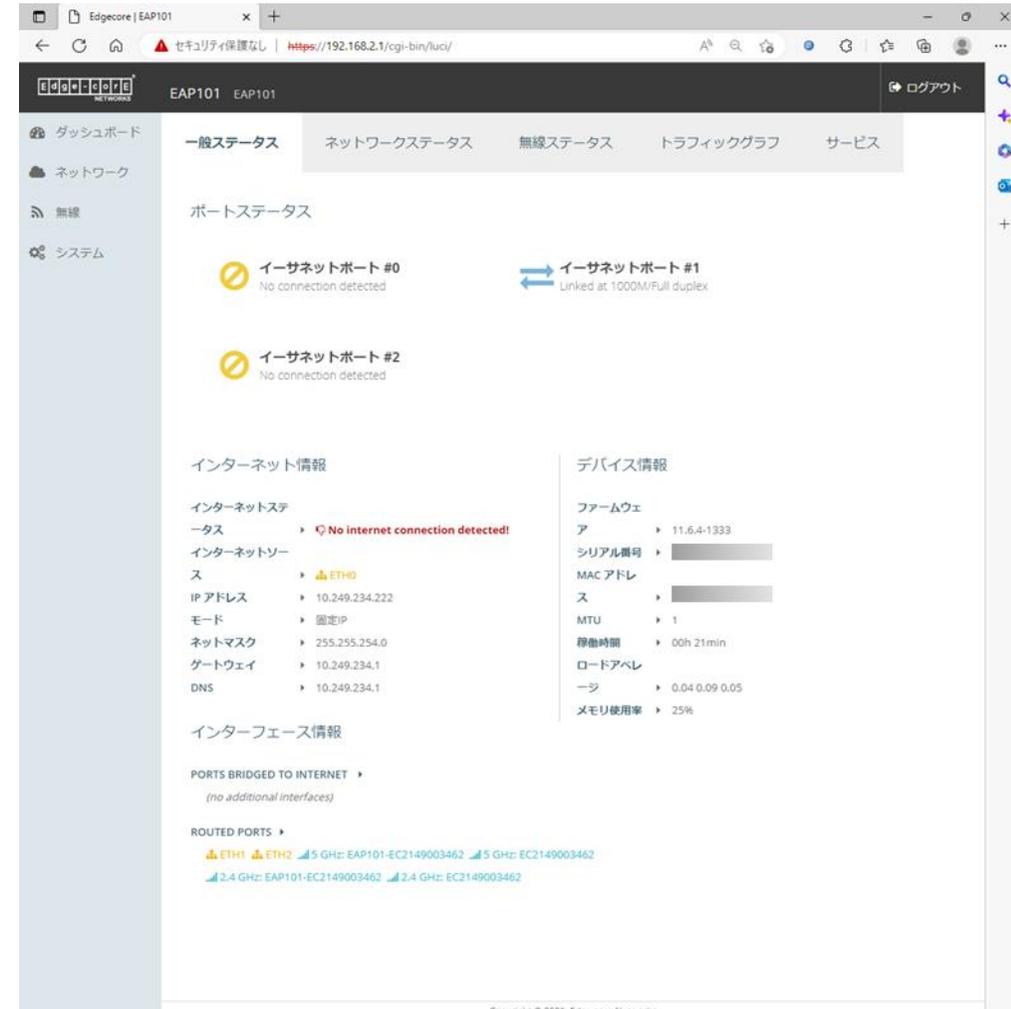
A red arrow points to the 'Logout' button in the top right corner of the page.

(10)

- ① 言語で“日本語”を選び、
- ② Loginをクリックします。



- (11)  
GUIに入ると、表示が日本語に変わっていることが確認できます。



The screenshot shows the EAP101 web interface in Japanese. The main content area displays the following information:

- ポートステータス (Port Status):**
  - イーサネットポート #0: No connection detected
  - イーサネットポート #1: Linked at 1000M/Full duplex
  - イーサネットポート #2: No connection detected
- インターネット情報 (Internet Information):**
  - インターネットステータス: No internet connection detected!
  - インターネットソース: ETH0
  - IP アドレス: 10.249.234.222
  - モード: 固定IP
  - ネットマスク: 255.255.254.0
  - ゲートウェイ: 10.249.234.1
  - DNS: 10.249.234.1
- デバイス情報 (Device Information):**
  - ファームウェア: ア 11.6.4-1333
  - シリアル番号: [Redacted]
  - MAC アドレス: [Redacted]
  - ス: [Redacted]
  - MTU: 1
  - 稼働時間: 00h 21min
  - ロードアベレージ: 0.04 0.09 0.05
  - メモリ使用率: 25%
- インターフェース情報 (Interface Information):**
  - PORTS BRIDGED TO INTERNET: (no additional interfaces)
  - ROUTED PORTS:
    - ETH0, ETH2: 5 GHz: EAP101-EC2149003462
    - 5 GHz: EC2149003462
    - 2.4 GHz: EAP101-EC2149003462
    - 2.4 GHz: EC2149003462

(12)

設定を行う前にはじめにファームウェアを最新のものへ更新します。

- ① 最新のファームウェアを以下URLからダウンロードし、設定用パソコンの適当なフォルダへ移動してください。

URL: <https://www.apresia.jp/products/wireless/support/download-fw.html>

- ② システムアクションページを開き、アップグレードボタンをクリックします。

### 【注意事項】

ファームウェアはおよそ3か月ごとに新しいものに更新されます。快適にご利用頂くために、最新版へのアップグレードをよろしくお願ひします。

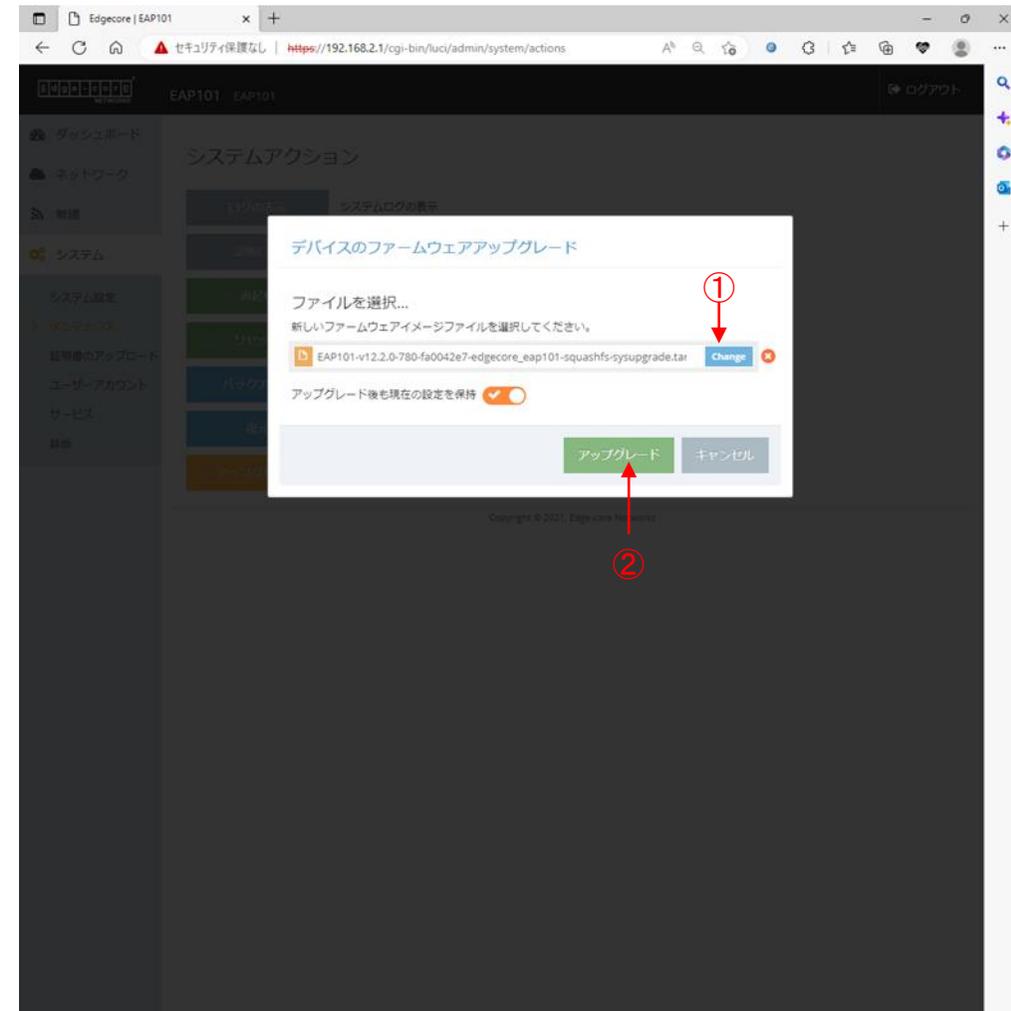
The screenshot shows the Edgecore EAP101 web management interface. The browser address bar shows the URL <https://192.168.2.1/cgi-bin/luci/admin/system/actions>. The page title is 'システムアクション' (System Actions). The left sidebar contains a menu with items: ダッシュボード, ネットワーク, 無線, システム, システム設定, メンテナンス, 証明書のアップロード, ユーザーアカウント, サービス, and 診断. The 'システム' menu item is highlighted with a red circle and arrow labeled '②'. The main content area displays a list of system actions:

システムアクション	
ログの表示	システムログの表示
診断ログ	デバイスの診断ログをダウンロード
再起動	デバイスの再起動
リセット	工場出荷時のデフォルト設定にリセット
バックアップ	デバイスの設定をダウンロード
復元	デバイスの設定を復元
アップグレード	デバイスのファームウェアをアップグレードします (現在のバージョンは 11.6.4-1333)

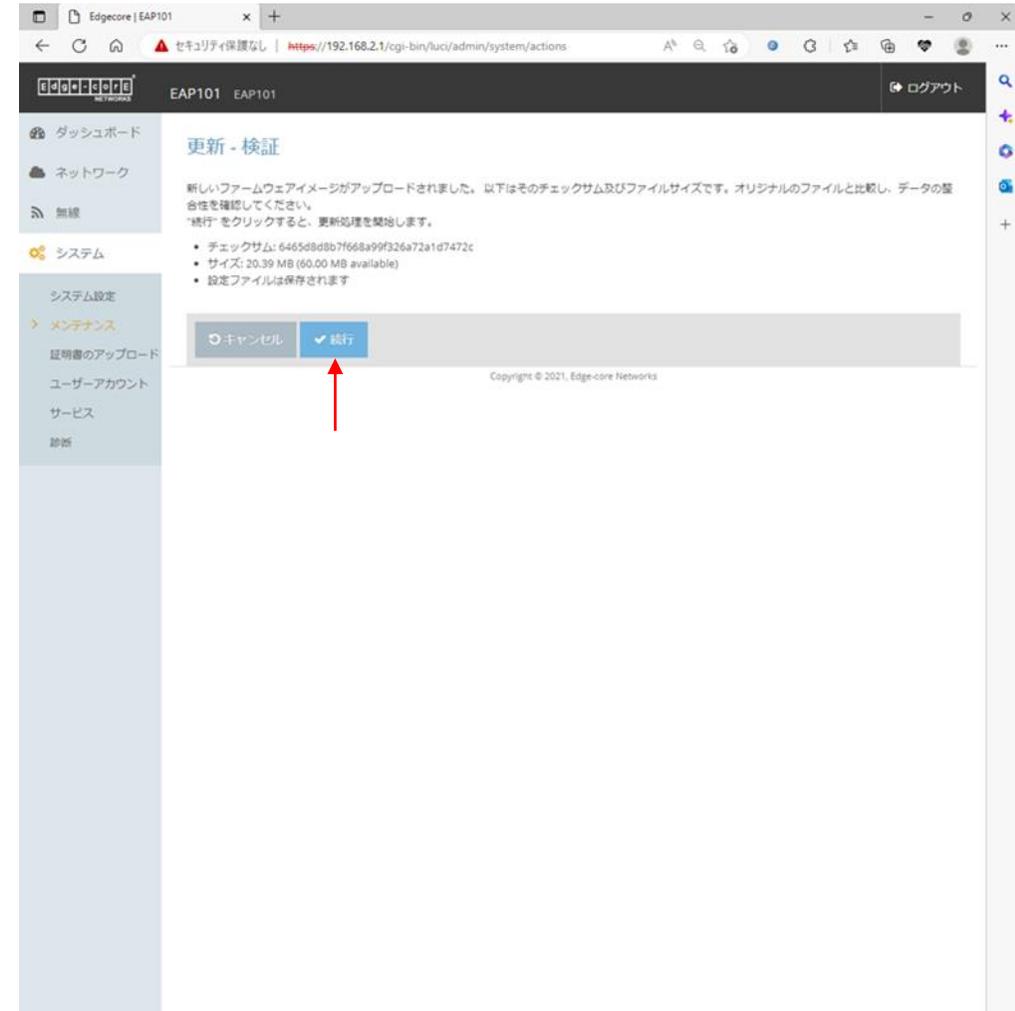
The 'アップグレード' button is highlighted with a red circle and arrow labeled '②'. The footer of the page contains the text 'Copyright © 2021, Edge-core Networks'.

## (13)新しいファームウェアイメージファイルを選択します

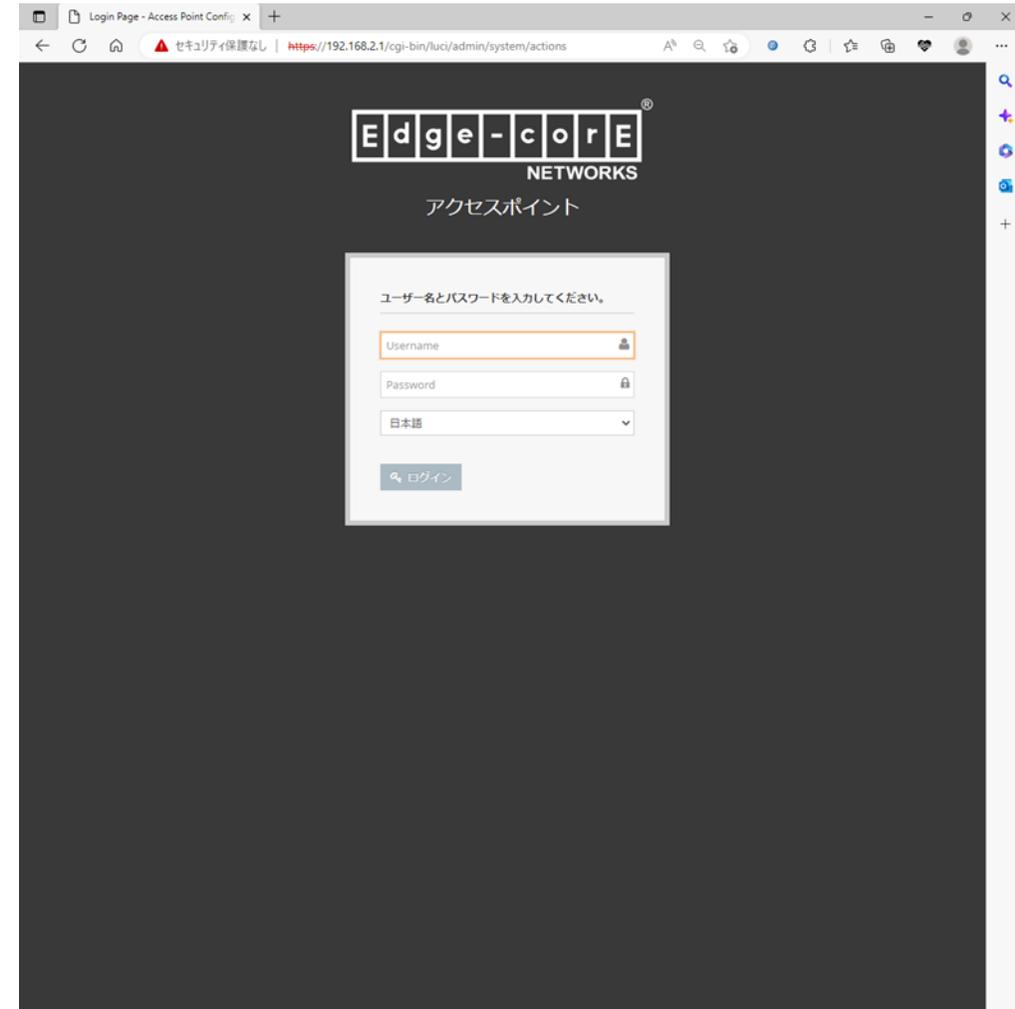
- ① デバイスのファームウェアアップグレードウィンドウにて、Changeボタンをクリックし、設定用パソコンに保存したファームウェアイメージファイルを選択します。
- ② アップグレードボタンをクリックします。



- (14)  
続行ボタンをクリックしファームウェアの更新を進めます。



- (15)  
ファームウェアの更新が終わると、ログイン画面が出ますので、再度ログインします。



(16)

システムアクションページのアップグレードボタンの横の説明文の中に現在のファームウェアバージョンが表示されます。バージョンが変わっていればファームウェアの更新が正常に行われたこととなります。

The screenshot shows a web browser window displaying the system action page for an Edgecore EAP101 device. The page title is "システムアクション" (System Action). The left sidebar contains navigation options: ダッシュボード (Dashboard), ネットワーク (Network), 無線 (Wireless), システム (System), システム設定 (System Settings), メンテナンス (Maintenance), 証明書のアップロード (Upload Certificate), ユーザーアカウント (User Account), サービス (Service), 診断 (Diagnosis), and デバイス検索 (Device Search). The "システム" menu item is highlighted with a red arrow. The main content area lists several system actions:

アクション	説明
ログの表示	システムログの表示
診断ログ	デバイスの診断ログをダウンロード
再起動	デバイスの再起動
リセット	工場出荷時のデフォルト設定にリセット
バックアップ	デバイスの設定をダウンロード
復元	デバイスの設定を復元
アップグレード	デバイスのファームウェアをアップグレードします (現在のバージョンは 12.2.0-780)

The "アップグレード" button is highlighted in orange. A red arrow points to the text "(現在のバージョンは 12.2.0-780)" in the description of the upgrade action. The footer of the page reads "Copyright © 2021, Edge-core Networks".

(17)

最低限のネットワーク設定を行います。

- ① ネットワークのインターネット設定をクリックし、インターネット設定ページを開きます。
- ② Network wizardのNetwork Setupで設定したIPアドレスモード、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを変更したい場合は変更します。
- ③ DNSサーバーを設定します。
- ④ 必要情報を入力したら、保存&適用ボタンをクリックします。およそ1分で更新情報が適用されます。
- ⑤ ここまで設定し、Uplink(PoE)と書かれたポートを社内のネットワークにLANケーブルで接続すれば、社内ネットワーク経由でアクセスポイントへの接続が可能になります。右の図の例ではブラウザに10.249.234.222を入力すれば、GUIにつながります。

インターネット設定

インターネットソース: イーサネットポート#0

IPアドレスモード: 固定IP

MTUサイズ: 1500

IPアドレス: 10.249.234.222

サブネットマスク: 255.255.254.0

デフォルトゲートウェイ: 10.249.234.1

DNSサーバー: 10.249.132.120

VLAN タグ: OFF

Mgmt VLAN: OFF

IPv6 設定

IP アドレスモード: DHCP

クライアントID:

保存 & 適用 保存 リセット

Copyright © 2021, Edge-core Networks

(18)  
時刻設定を行います。

- ① システム設定をクリックします。
- ② システム設定セクションの中の時刻表示が正しくない場合は、ネットワーク時刻の設定をクリックします。
- ③ サービスページに飛びますので、NTPのところまでNTPサーバーのIPアドレスを入力します。
- ④ ページ下端の保存 & 適用ボタンをクリックします。

Edgecore | EAP101

管理設定

システム設定

時刻 Tue Apr 11 20:36:20 2023 JST-9 ネットワーク時刻の設定

NTP

時刻 Tue Apr 11 20:39:58 2023 JST-9

NTP サービス ON

NTP サーバー 10.249.132.120

タイムゾーン Asia/Tokyo

保存 & 適用 保存 リセット

Copyright © 2021, Edge-core Networks

(19)  
続いて無線設定に移ります。

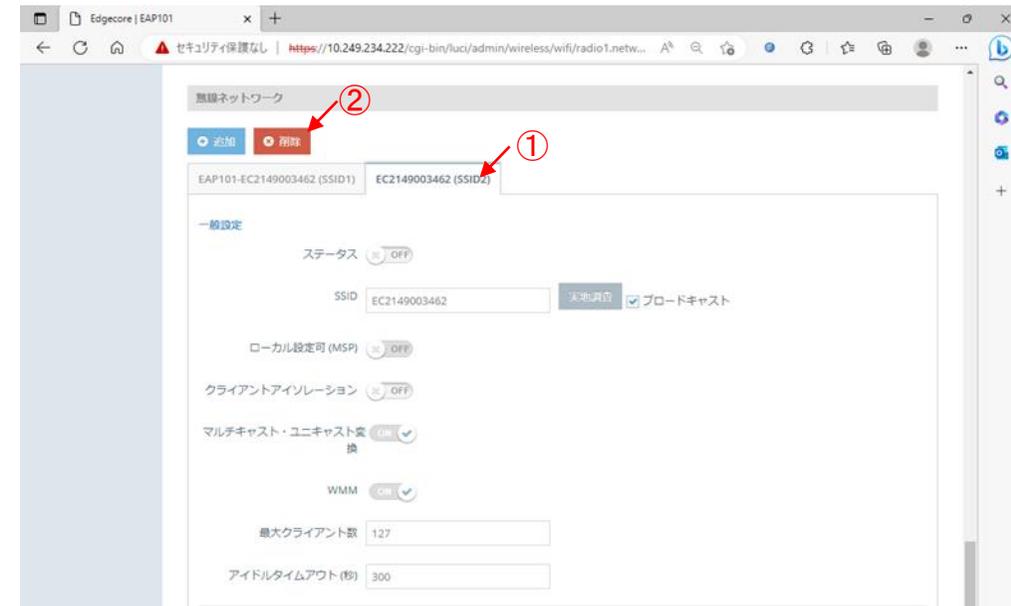
- ① 無線のRadio 2.4GHzをクリックし無線設定(Radio 2.4GHz)ページを開きます。
- ② 電波設定にて、ステータスをONにします。
- ③ 必要に応じてチャンネル帯域幅を変更します。
- ④ チャンネルを固定にしたい場合は、Auto設定から固定チャンネルに変更します。Autoの場合は電源起動時に周囲で使われている電波を確認し干渉が少なそうなチャンネルを自動で選択します。

The screenshot shows the '無線設定(Radio 2.4 GHz)' page in a web browser. The left sidebar has a menu with '無線' expanded, and 'Radio 2.4 GHz' selected. The main content area shows the following settings:

- ① Radio 2.4 GHz (selected in sidebar)
- ② ステータス: ON
- 操作モード: アクセスポイント (Auto-WDS)
- 802.11 モード: 802.11ax
- ③ チャンネル帯域幅: 20MHz
- ④ チャンネル: Auto
- WME設定: 設定
- ビーコン間隔: 100
- バンドステアリング: OFF
- Airtime Fairness: OFF
- 最小値許容値: 30
- BSSカラーリング: 64
- 干渉検出: 0
- OFDMA: ON
- ターゲットウェイクアップタイム: OFF
- マルチキャストブロードキャスト速度: 5.5M

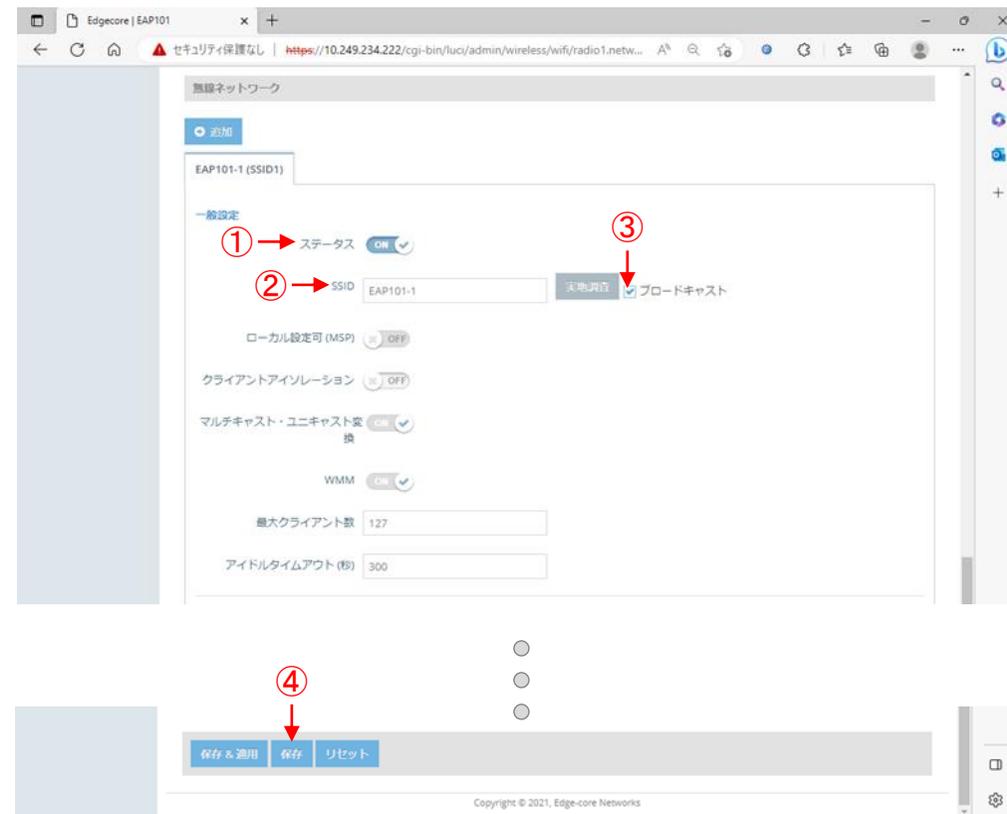
(20)  
続いて無線ネットワークの部分でSSIDの設定を行います。

- ① 不要なSSIDのページを開き、
- ② 削除ボタンをクリックします。



(21)  
メインのSSIDの設定を進めます。  
無線ネットワークセクションの、一般設定にて、

- ① ステータスをONにします。
- ② 必要に応じてSSIDの名前を変更します。
- ③ ブロードキャストにチェックマークを入れます。(SSID名を公開せずステルスで利用したい場合はチェックマークを外します。)
- ④ こまめにページ下端の保存ボタンをクリックすることをお勧めします。(全ての設定が終わった後に一括で保存でも構いません)



(22)  
無線ネットワークセクションの、セキュリティ設定にて、

- ① お好みのメソッドを選びます。右の例ではWPA2-PSKを選んでいます。
- ② お好みの暗号化を選びます。右の例ではAESを選んでいます。
- ③ クライアント端末がこのSSIDに接続する際のキー(パスワード)を設定します。

**【注意事項】**  
キーの入力は必須です。キーを入れないと、入力ボックスの枠色が赤色になり、カーソルをあてると「この欄は必須です」というメッセージが出ます。

セキュリティ設定

① → メソッド WPA2-PSK

② → 暗号化 CCMP (AES)

③ → キー .....

マルチキー

1行に1つのキーとオプションのMACアドレスを入力します。  
例: 12345678 00:12:34:56:78:9a

PMF オプション

802.11k OFF

802.11r OFF

802.11v OFF

Radius MAC 認証 OFF

アクセスコントロールリスト OFF

(23)  
無線ネットワークセクションの、ネットワーク設定にて、

- ① ネットワークモードをブリッジモードに設定します。
- ② 必要に応じて電波出力パワーを変更し、
- ③ 保存 & 適用 ボタンをクリックします。

ネットワーク設定

① → ネットワークモード

CAPWAP トンネルインターフェース

プロキシARP

アップロード制限

ダウンロード制限

認証

OPEN MESH 設定

メッシュポイント

無線詳細設定

② → 送信パワー

保存 & 適用 保存 リセット

③

Copyright © 2021, Edge-core Networks

- (24)  
5GHzについても、メインのSSIDの設定を同様に行い、  
ページ下端の保存 & 適用 ボタンをクリックします。

The screenshot shows the EAP101 web interface for configuring the 5 GHz radio. A red arrow points to the 'Radio 5 GHz' option in the left-hand navigation menu. The main content area displays the '無線設定(Radio 5 GHz)' configuration page. The '電波設定' (Radio Settings) section includes the following options:

- ステータス: ON
- 操作モード: アクセスポイント (Auto-WDS)
- 802.11 モード: 802.11ax
- チャンネル帯域幅: 20MHz
- チャンネル: Auto
- WME設定: 設定
- ビーコン間隔: 100
- バンドステアリング: OFF
- Airtime Fairness: OFF
- 最小値許容値: 30
- BSSカラーリング: 64
- 干渉検出: 0
- OFDMA: ON
- ターゲットウェイクアップタイム: OFF
- マルチキャストブロードキャスト速度: 6M

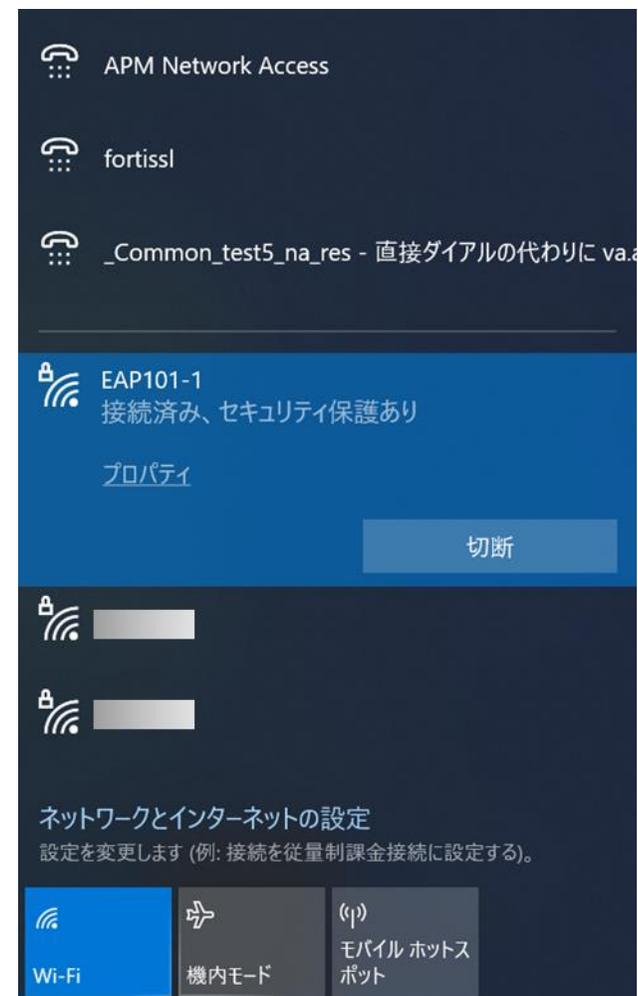
(25)  
必要に応じて、設定のバックアップを保存します。

- ① システムアクションのページを開きます。
- ② バックアップボタンをクリックすると、設定のバックアップファイルがダウンロードフォルダにダウンロードされます。



(26)  
クライアント端末を社内ネットワークへ接続します。

- ① アクセスポイントで設定したSSIDを指定して接続ボタンをクリックします。(ブロードキャストにチェックマークを入れなかった場合は、クライアント端末でSSIDは見えません)
- ② アクセスポイントで設定したキー(パスワード)を入力します。
- ③ ブリッジモードの設定にしていますので、社内ネットワークへ入る承認プロセスは有線で社内ネットワークに接続した時と同様になります。



- ✓ アクセスポイント開封から社内ネットワークで使用開始までのシンプル設定例は以上になります。
- ✓ 引き続き、お客様のネットワーク環境に合わせ必要な認証設定等を行ってください。

